

記入にあたって特に注意する事項 (1/2)

×印欄、★印欄及び※印欄は記入しないでください。

【×印欄は基金、★印欄は農業委員会及び※印欄はJAが記入します。】

提出年月日は、この届出をJAに提出した年月日を記入してください。

(1)欄は、農業者年金被保険者証に記載されている「記号番号」を記入してください。

(2)欄は、届出を行う被保険者の氏名を記入してください。

(3)欄は、年月日が1桁の場合には前に「0」を補い記入してください。

例：昭和59年10月1日生まれ

昭和	2	年		月		日
平成	3	5	9	1	0	0

(5)欄は、60歳到達日の前日の時点で被用者年金を脱退しているときは、「0. 脱退している」を○で囲み、60歳到達日の前日で被用者年金に加入中の時は、「1. 加入中である」を○で囲んでください。

なお、「1. 加入中である」を○で囲んだ場合は、それぞれの申出期間の「資格喪失日」は60歳到達日の前日(60歳誕生日の前々日)を記入してください。

短期被用者年金期間を申し出る場合

(6)欄は、加入していた被用者年金の資格取得年月日を「ア」欄に、資格喪失年月日(勤務先を退職した日の翌日)を「イ」欄に、勤務先が発行する証明書等から正確に記入してください。

(注)短期被用者年金期間の申出ができる者は、次のいずれにも該当する者です。

1. (6)欄の被用者年金加入期間が8月以内であること。
2. (6)欄の「イ」欄の属する月の前1年に農業者年金(旧制度による農業者年金を含む。)の被保険者であった月が4月以上あること。

農林漁業団体役員期間を申し出る場合

(7)欄は、加入していた被用者年金の資格取得年月日を「ア」欄に、資格喪失年月日(勤務先を退職した日の翌日)を「イ」欄に、勤務先が発行する証明書等から正確に記入してください。

(8)欄は、勤務先の証明書等から当該事項を転記してください。

農業法人構成員期間を申し出る場合

(9)欄は、加入していた被用者年金の資格取得年月日を「ア」欄に、資格喪失年月日(勤務先を退職した日の翌日)を「イ」欄に、勤務先が発行する証明書等から正確に記入してください。

(10)欄は、勤務先の証明書等から当該事項を転記してください。

特例事業所期間を申し出る場合

(11)欄は、加入していた厚生年金保険の資格取得年月日を「ア」欄に、資格喪失年月日(勤務先を退職した日の翌日)を「イ」欄に、勤務先が発行する証明書等から正確に記入してください。

(12)欄は、勤務先の証明書等から当該事項を転記してください。

記入にあたって特に注意する事項 (2/2)

特定被用者年金期間を申し出る場合

(13)欄は、加入していた被用者年金の資格取得年月日を「ア」欄に、資格喪失年月日(勤務先を退職した日の翌日)を「イ」欄に、勤務先が発行する証明書等から正確に記入してください。

(15)欄に、(13)欄の「ア」から「イ」に記入した期間のうち、農業に従事していた期間について、農業従事を始めた年月日を「ア 従事期間の始期」に、農業従事をしなくなった年月日を「イ 従事期間の終期」に、記入してください。

また、届出者の氏名を記入してください。

国民年金保険料免除期間を申し出る場合

(14)欄は、国民年金保険料免除に該当した年月日を「ア」欄に、国民年金保険料免除に該当しなくなった年月日を「イ」欄に、年金事務所が発行する証明書等から正確に記入してください。

(15)欄に、(14)欄の「ア」から「イ」に記入した期間のうち、農業に従事していた期間について、農業従事をはじめた年月日を「ア 従事期間の始期」に、農業従事をしなくなった年月日を「イ 従事期間の終期」に記入してください。

また、届出者の氏名を記入してください。